

監査報告書

2022年4月11日

公益財団法人 白門奨学会
理事長 久野 修慈 殿

公益財団法人 白門奨学会

監事 萩野 弘康 

監事 藤原 力 

私たち監事は、公益財団法人白門奨学会の2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、財産の状況を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財務諸表に対する注記、財産目録）についての調査を行い、事業報告及び財務諸表等について検討いたしました。

2 監査結果及び意見

(1) 事業報告等の監査結果

一、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

二、事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表は、法令定款等に従って作成しており法人の状況を正しく表示しているものと認めます。

以上